

第10回 中央西地区語らん場 を開催しました。

【開催日時】 令和5年12月7日(木) 13:30~15:00

【開催場所】 栄田町公民館

作成: 諫早市北部地域包括支援センター
生活支援コーディネーター 田浦英子

意見交換 テーマ

- ・自分の町、隣の町の地域活動を知ろう。
- ・自分の町で取り組めそうな活動、ヒントを語ろう。

ワールドカフェ方式で、グループワークを行いました。

- 1, **自分の町**で取り組んでいる地域活動を意見しあい、共有。
- 2, **自分の町**の地域活動を、**他町グループメンバー**に紹介。
- 3, **他町グループメンバー**は、元の自分の町グループに戻り、2で聞いてきた他町の地域活動を自分の町メンバーに紹介。

参加者全員で、各地域での取り組みを共有しました。

《多くの参加者からいただいた感想や気づき》

他の町の取り組みを聞いてとても参考になりました。
同時に自分の町の実践の良さにも気づくことができました。

模造紙に意見を集約

栄田町は食改さん中心で、毎月、男の料理教室をしている。20年以上前から続けているらしい。参加したい。

いきいきサロンでは、毎回、歌やパタカラ体操をしているよ。

一つの町で取り組むことが難しくても、他町と一緒に取り組むことで互いの活動を充実させられるかも。

子どもが主役になるような運動会や夏祭りを開催していることが、活動を長続きさせる要因なのかも。

西栄田町は、自治会が中心で声掛け巡回を定例で活動しているらしい。すばらしい。

第10回語らん場を終えて

地域活動の継続には、地域の人々の思いや工夫があり、なにより楽しんでいたり、住民同士が思いやりながら、安心して暮らせる地域を作ろう、という思いで活動されていることが伝わってきました。自分の地域でも参考に取ってみたい、ということが一つでもこれからの地域づくりにつながるように、取り組んでいきたいと思っております。